

財政資金対民間収支(令和3年10月中見込)

令和3年10月は、年金の定時払等がある一方で、消費税・源泉所得税等の受入があり、また、国債・国庫短期証券が受入超過であることから、総収支戻は、7.2兆円の受入超過となる見込み(前年同月比10.6兆円の受入超過幅の減少)。

(主な受入日) (主な支払日)  
 消費税・法人税等の租税、保険料の受入・・・4日 後期高齢者医療給付費等負担金の支払等・・・13日  
 源泉所得税の受入・・・13日 年金の定時払・・・15日

●収支戻:総計7.2兆円の受入超過

〔一般会計・特別会計等小計〕	7.9兆円の支払超過
〔国債等・国庫短期証券等小計〕	15.0兆円の受入超過
〔合計〕	7.2兆円の受入超過
〔調整項目〕	0.0兆円の受入超過
〔総計〕	7.2兆円の受入超過

(単位:億円)

区分	見込	前年同月	前年同月比	備考
(1) 一般会計	△ 18,950	△ 12,389	△ 6,561	
租税	35,700	33,818	1,882	消費税・源泉所得税等の受入
税外収入	1,090	1,085	5	
社会保障費	△ 22,160	△ 23,009	849	後期高齢者医療給付費等負担金の支払等
地方交付税交付金	1,340	1,818	△ 478	
防衛関係費	△ 3,450	△ 3,400	△ 50	
公共事業費	△ 2,600	△ 2,682	82	
義務教育費	△ 920	△ 929	9	
その他支払	△ 27,950	△ 19,091	△ 8,859	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の交付等
(2) 特別会計等	△ 59,910	△ 57,051	△ 2,860	
財政投融资	△ 420	△ 2,506	2,086	
外国為替資金	-	941	△ 941	
保険	△ 54,910	△ 48,926	△ 5,984	年金の定時払等
その他	△ 4,580	△ 6,560	1,980	
(3) 小計 (1+2)	△ 78,860	△ 69,439	△ 9,421	
(4) 国債等	107,300	118,989	△ 11,689	
国債(1年超)	107,800	118,489	△ 10,689	
借入金	△ 500	500	△ 1,000	
(5) 国庫短期証券等	43,070	132,777	△ 89,707	公募発行見込額 約30.7兆円 (内訳: 3ヶ月 約5.0~5.1兆円×4回 6ヶ月 約3.5兆円×2回 1年 約3.5兆円×1回)
国庫短期証券	43,070	132,777	△ 89,707	
一時借入金	△ 0	0	△ 0	
(6) 小計 (4+5)	150,370	251,766	△ 101,396	
(7) 合計 (3+6)	71,510	182,327	△ 110,817	
(8) 調整項目	10	△ 5,181	5,191	
(9) 総計 (7+8)	71,520	177,146	△ 105,627	

(注) 1. 国庫短期証券の公募発行見込額は、今後の国庫の資金繰りの状況等により変更となる場合がある。  
 2. 「見込」及び「前年同月」の△印は支払超過を示す。  
 3. 見込については、10億円単位でとりまとめている。  
 4. 前年同月については、億円未満を四捨五入しており、計において一致しない場合がある。

(参考) 1. 日本銀行が国庫短期証券売買オペによって取得した国庫短期証券のうち、償還期日が到来するものの償還額は次のとおりであり、これは対民間収支には計上されない(繰上償還額及び対政府等売却額は控除していない)。

日銀売買オペ分償還額	61,100	78,377	△ 17,277
------------	--------	--------	----------

2. 令和3年11月の国庫短期証券の公募発行見込額は次のとおりである。  
 3ヶ月 約4.0~6.0兆円 × 5回  
 6ヶ月 約2.5~4.5兆円 × 2回  
 1年 約2.5~4.5兆円 × 1回